

質問書に対する回答②

件名) 京葉道路 京葉市川PA (上り線) 舗装詳細設計

No.	質問箇所	質 問 事 項	回 答
1	特記仕様書2-4-1『連絡等施設設計』	項目「平面設計及び図面作成」内に『1/1000平面図 京葉市川PA (片側)』とあります。 これは『調査等積算基準 5-6-2連絡等施設』の『1/1000平面設計』を指していると考えてよろしいでしょうか。	『調査等積算基準 5-6-2連絡等施設』の『1/1000平面設計』の適用を想定しています。
2	特記仕様書2-5-1『用排水工詳細図』 『舗装平面図』	この2項目の簡単・普通・複雑の別をご教示ください。	すべて普通を想定しております。
3	特記仕様書2-5-1『路面標示工詳細図』	『調査等積算基準 5-5-4詳細図作成等』の内、どの項目を指しているのかをご教示ください。	簡易舗装工を想定しております。
4	現地踏査	本業務の現地踏査は、舗装設計・附帯工設計・標識設計は各項目で行いますでしょうか。 付帯工設計でも行う場合には、どの項目で計上しているかもご教示ください。	舗装設計のみの項目を想定しております。
5	特記仕様書2-8 打合せ	『調査等積算基準 (令和6年版)』に準拠するものと考えておりますが、今回の場合には舗装設計・附帯工設計・標識設計のいずれの人工を計上すべきでしょうか。	打合せに要する技術者編成は下記を想定しています。 ・当初：現地踏査に含まれる ・中間打合せ：(技師A1.0人+技師B1.0人)×3回 ・業務内容確認検査：(技師長1.0人 技師A1.0人)×1回 ・完了検査：(技師長1.0人 技師B1.0人)×1回